

(有) 関東興産

Rd

RECYCLE DESIGN

Nov. 2015
No. 253

横浜型地域貢献企業
最上位認定取得

RECYCLE
Design

関東興産
仁科大和さん

西区羽沢東部自治会
榎 光雄さん

特集

資源リサイクル

回収された資源物はどうなるのか？

特集

資源リサイクル 回収された資源物は どうなるのか？

読者の皆さんから「資源物がどのようにリサイクルされているのかを取り上げてほしい」というご意見をいただくことが少なくありません。本誌では、何度かいろいろな資源物がリサイクルされるまでを紹介してきましたが、今回改めて特集として取り上げます。現在、横浜市のごみと資源物は10分別15品目に分別されています。そこで、品目ごとのリサイクルの流れと、それが主にどのようなものに再利用されているかをご紹介します。

取材協力・写真出典：横浜市資源循環局、公益財団法人日本容器リサイクル協会、鶴見資源化センター、リサイクルポート山ノ内、武松事業デザイン工房株式会社、ナカノ株式会社、マルニ商店

回収された資源物は選別・加工され 再資源化を経て再生製品に生まれ変わる

ほとんどの資源物が リサイクルされている

一般家庭から排出されるごみと資源物は、そのほとんどが再資源化され、再生製品へと生まれ変わっています。横浜市では、ごみと資源物を10分別15品目に分類し、それぞれの品目ごとにリサイクルしています。では、皆さんが分別して回収に出したごみや資源物は、実際にどのような工程を経て、どんな処理が行われ、何に生まれ変わっているのでしょうか。この疑問は本誌編集部にお問い合わせいただくことも少なくないので、今回は10分別15品目すべての

リサイクルの流れをチャートにまとめてみました。なお、図をわかりやすくするために一部省略している部分もあります。

リサイクルの流れは、大きく分けて、「回収」「再資源化」「再生製品化」の3つの工程があります。皆さんもよくご存じのように「回収」には、資源集団回収(民間の資源回収業者による収集)と行政回収(横浜市による収集)の2つがあります。

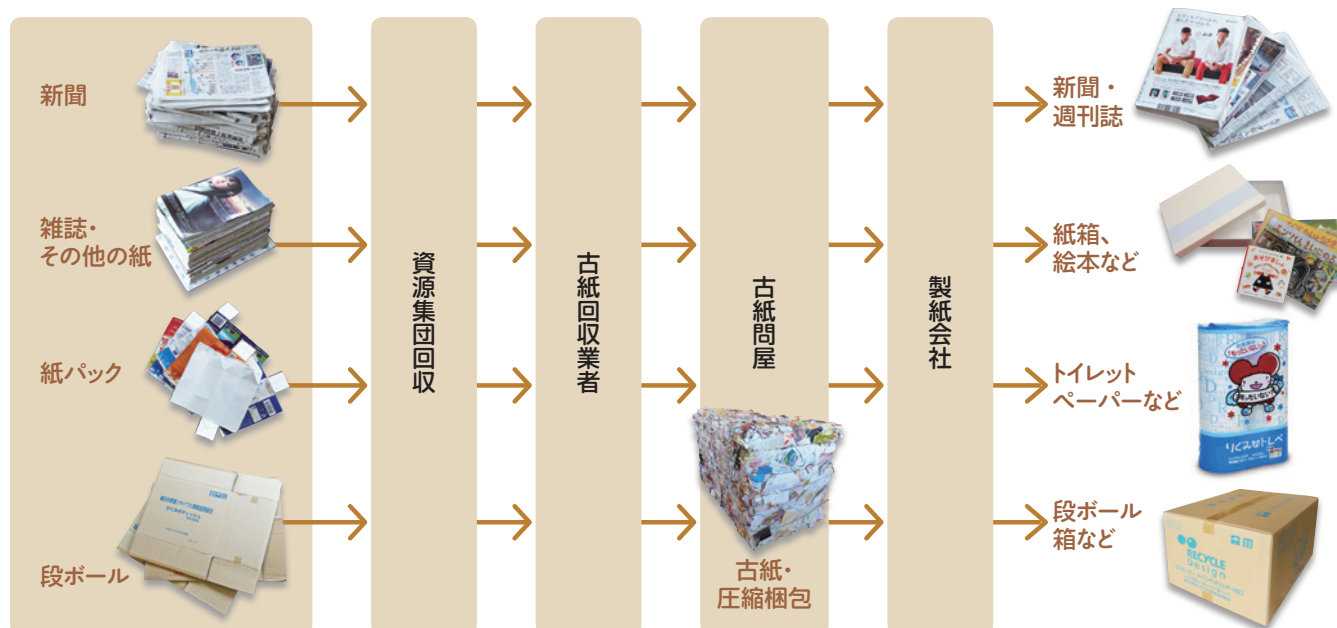
「再資源化」とは、回収した資源物を選別・加工して、もう一度何かの製品を作るための原材料として使用可能な状態にすることです。再資源化する施設には、横浜市が運営

する4つの資源選別センター(金沢資源選別センター、緑資源選別センター、戸塚資源選別センター、鶴見資源化センター)や民間企業が運営する中間処理施設などがあります。

再資源化された資源物は、それを利用して再生製品を製造する企業にわたります。ここでさまざまな製品に「再生製品化」されることになります。チャートでは、それぞれ代表的な再生製品をご紹介しますが、ここに記載した製品以外にもいろいろな商品に生まれ変わっています。

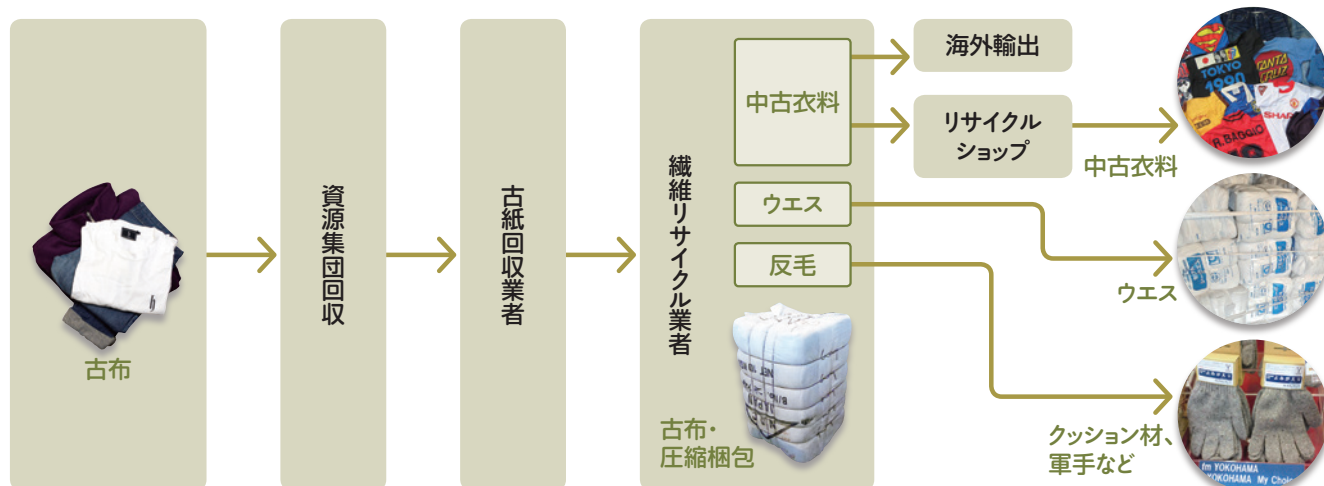
今後、機会があれば本誌の特集で資源化、再生製品化する工程の様子をご紹介します。

■古紙



- 古紙は4品目ごとに選別され、それぞれ圧縮梱包されて製紙会社に送られています。
- 再生製品には上記以外にティッシュ、コピー用紙などの紙製品のほか、石膏ボードなどの建材にも利用されています。

■古布



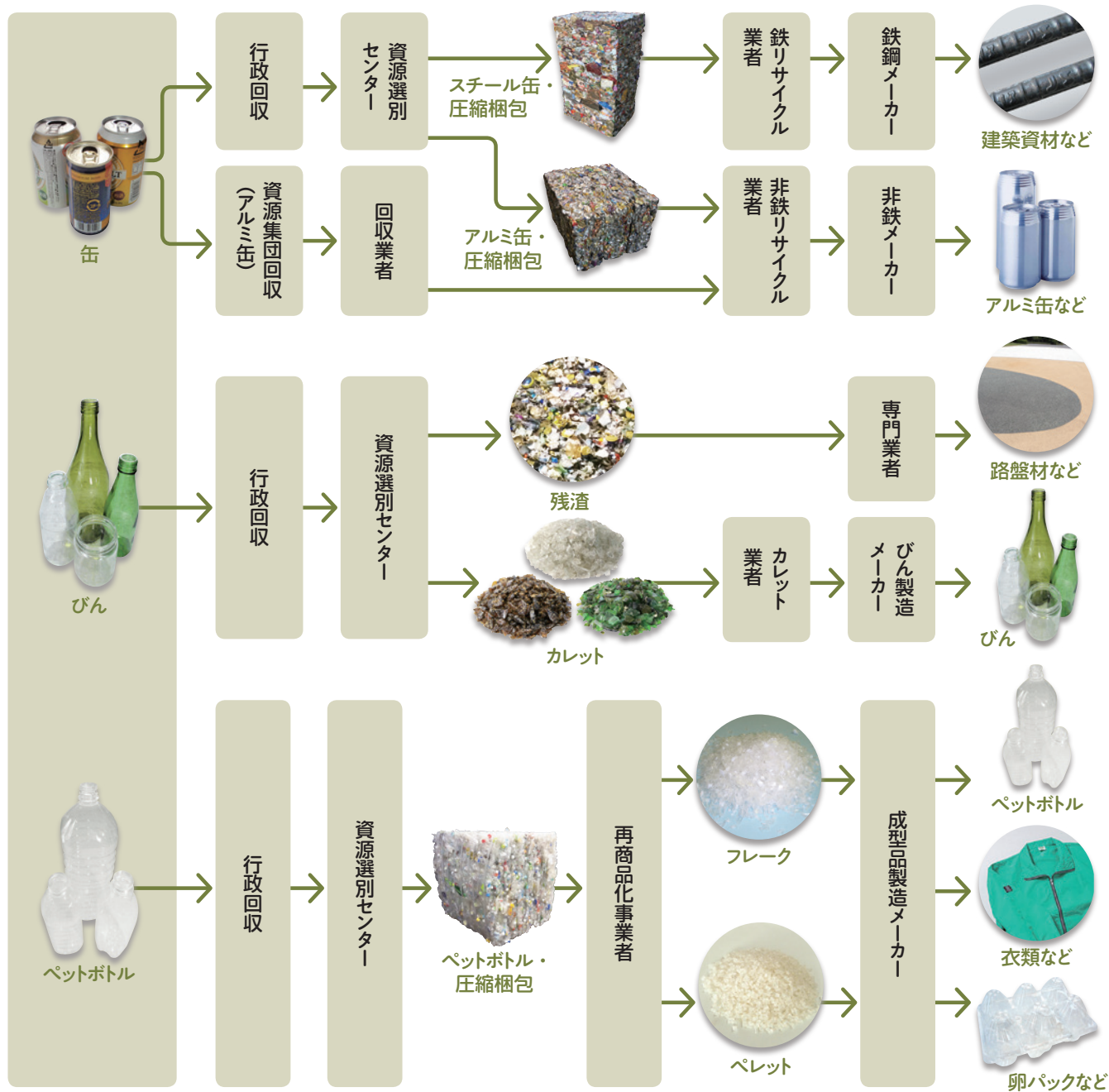
- 古布（古着）は、約半数が中古衣料として再利用され、そのうち90%が海外に輸出されています。
- 家庭から直接リサイクルショップに持ち込まれた古着も、ショップから海外に輸出されるケースがあります。

■プラスチック製容器包装



- 再生製品には、上記以外にプラスチック板やOAフロア、擬木、マンホール蓋などさまざまな製品に加工されています。
- ケミカルリサイクルとして、ガス化や油化により、化学原料化して再利用されるものもあります。

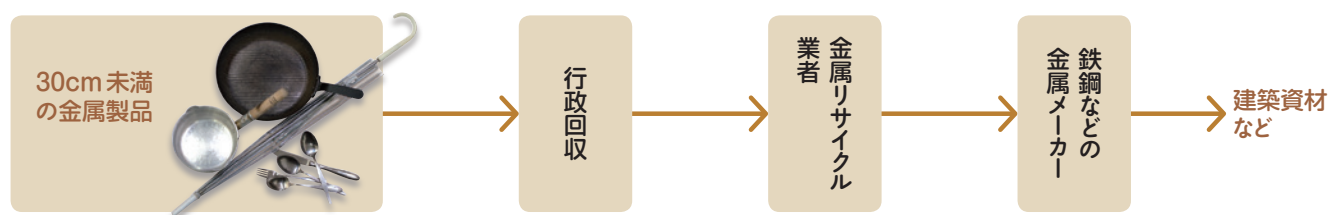
■缶・びん・ペットボトル



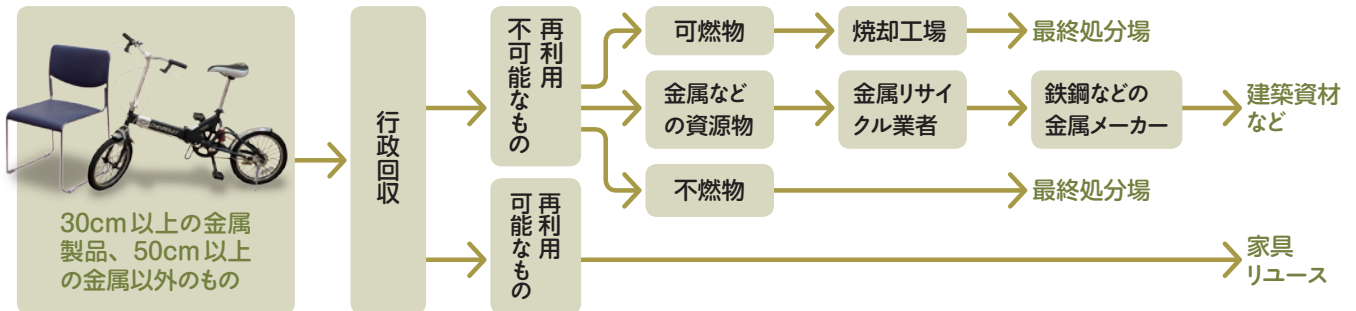
●びんの回収は、一部「資源集団回収」で収集されているものもあります。

●上記以外の再生製品には、スチール缶は自動車、冷蔵庫、洗濯機の鋼材など、びんはグラスウールやビー玉やおはじきなど、ペットボトルはカーペットや自動車の内装材などにも利用されています。

■小さな金属

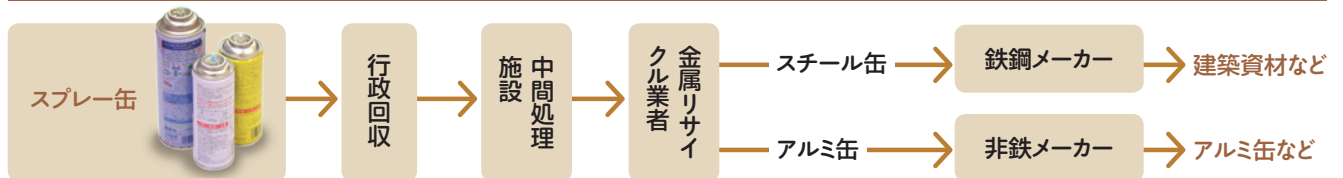


■粗大ごみ



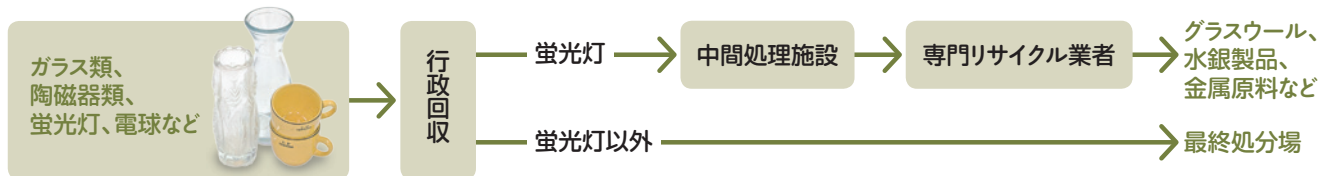
●再利用できる家具類は、資源循環局の事務所、工場などで無償提供しています。ただし、修繕はしていません。

■スプレー缶



●スプレー缶は、缶と同様にスチール製とアルミ製に選別・資源化してリサイクルされています。

■燃えないごみ

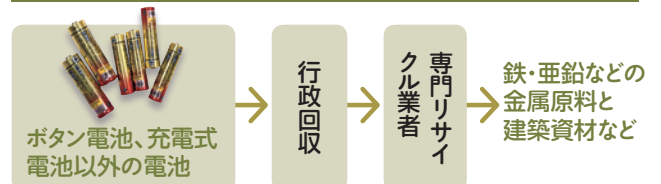


●蛍光灯は、近年リサイクル技術が確立し、金属部品、ガラス、水銀などに選別・資源化され、それぞれ原材料として再利用されています。

■燃やすごみ



■乾電池



Yahoo!ショッピングの「りくみリサイクル製品」サイトをご利用ください!

リサイクル組合の再生商品は、Yahoo!ショッピングの「りくみリサイクル製品コーナー」でも購入できます。取扱商品は、①りくみのトレペ、②シングルセット、③小結くん(紙ひも)の3商品です。クレジットカード決済が可能で、Tポイントも使えてお得です!

店舗URL <http://store.shopping.yahoo.co.jp/rikumi-store/>

●お問い合わせ・ご注文……横浜市資源リサイクル事業協同組合 事務局 吉田
TEL : 045-444-2531 E-mail : mail@recycledesign.or.jp

Yahoo!ショッピングの
検索窓から
「りくみの製品」
で検索





これでスッキリ!

リくみの分別講座

No. 19

紙パックは“紙パックマーク”で分別を!



始末の一品



今月の食材

【 りんごの皮 】

りんごは皮つきで使うレシピがたくさんありますが、皮だけでも食べられますし、味もよいのでいろいろな料理に使えます。今回は皮を使ったケーキと天ぷらのレシピをご紹介します。

材料(2人分)

- りんごの皮の砂糖煮(りんご1個分の皮をきざんで砂糖大さじ1、水大さじ2と一緒に鍋で煮たもの)……約30g
- ホットケーキミックス……100g
- グラニュー糖……大さじ1
- 卵……1個
- 牛乳……75～100ml
- 紅茶(ティーバッグ)……1個

- ①牛乳を温めて紅茶(ティーバッグ)を入れる。
- ②ボウルにホットケーキミックス、グラニュー糖、卵を入れて混ぜる。
- ③①の牛乳を加え、りんご皮の砂糖煮を入れてダマがなくなるまでよく混ぜる。
- ④型に流し入れて170度のオーブンで20～30分焼く。

りんごの皮のケーキ



りんごの皮の天ぷら



材料(2人分)

- りんごの皮……1個分
- 天ぷら粉(市販品)……50g
- 水……適量
- 揚げ油……適量

- ①りんごの皮(薄く剥いたもの)を食べやすい大きさに細切りにする。
- ②天ぷら粉を水で溶いて衣を準備し、①のりんごの皮を入れてさっと混ぜる。
- ③鍋に油を熱し、②を適量ずつそっと入れる。小さめのかき揚げをつくるイメージでカラッと揚げ、お好みで塩をふりかければできがり。

2015年11月号 通巻253号
2015年10月25日発行

RD NEWS



横浜型地域貢献企業最上位認定取得

最終選考会が行われ 今年の環境絵日記大賞が決定

9月25日（金）、リサイクル組合の会議室において「環境絵日記」の最終選考会が開催されました。今年のテーマは「みんなでつくる環境未来都市・横浜」です。今年は昨年を上回る2万3,375作品の応募があり、最終選考会で優秀特別賞21作品が選ばれました。

今年の環境絵日記大賞は、横浜市立幸ヶ谷小学校4年生の守谷音さんの「地震がきてもおいしい

食事ができる市」という作品。災害が起こった時でもおいしい食事ができて、みんなが頑張れる横浜をつくりたいという災害に強い街づくりへの思いが伝わってきます。

大賞を含む優秀特別賞21作品は、リサイクルデザイン賞603作品と共に11月1日（日）に大さん橋ホールで開催される「環境未来都市・環境絵日記展2015」の会場で展示されます。



東京ガス労働組合神奈川地域支部が 「アルミ缶もったいないPJ」で車いすを寄贈

リサイクル組合が取り組む「学校等アルミ缶もったいないプロジェクト」に参加している東京ガス労働組合神奈川地域支部が、7月7日に横浜市社会福祉協議会の紹介により、西区のパークサイド岡野ホームに車いすを寄贈しました。

寄贈式では、パークサイド岡野ホーム施設長を始め、スタッフや入居者の方々から感謝のお言葉をいただき、和やかな空気に包まれた気持ちのよ

い式となりました。

寄贈式後、東京ガス労働組合神奈川地域支部から次のアルミ缶回収の依頼があり、今後も継続してプロジェクトに協力していただけることになりました。

「学校等アルミ缶もったいないプロジェクト」

●お問い合わせ先
横浜市資源リサイクル事業協同組合
担当：清水 TEL：045-444-2531
FAX：045-444-2532



戸塚区のリサイクル デザイナー

有限会社関東興産

「安心・安全・安定」をモットーに!

弊社は横浜市戸塚区にあるオフィス古紙や機密書類の処理と紙のリサイクルのプロ集団です。オフィス古紙や機密書類・フロッピー／CD情報の廃棄処理を安全・確実に、責任をもって実施しています。また、資源集団回収事業も行っており、創業以来49年、人間社会と自然とのより豊かな共存をめざして、循環型社

会構築の一翼を担ってきました。

社長が交代した20年前からは、「安心・安全・安定」をモットーに日々業務に取り組んでいます。地域の皆さまと顔なじみになって、困った時には助け合うことのできる関係を築けるよう、また、どんな時でも頼りになる存在となるよう努力しています。



■有限会社関東興産

●戸塚営業所
横浜市戸塚区小雀町2002
TEL：045-854-0421
FAX：045-854-0482

■事業内容

- 資源集団回収事業
- オフィス古紙、機密書類の処理
- フロッピー／CD情報の廃棄処理

リサイクルデザインのバックナンバーは、ホームページからもご覧いただけます

<http://www.recycledesign.or.jp/rd/>

スマホ、タブレットなどはこちらのQRコードからアクセスできます。

